

## 形成外科について

当院の形成外科診療は非常勤体制でスタートし、2020年4月から常勤医師体制となりました。当院ではおもに下記のような疾患を治療していきます。見た目(外観)を改善させる診療を心がけており、野網 淳

(1997年信州大卒、高松出身)と三柳友樹(2018年香川大卒)が外来を担当しております。詳しくは診療予定表を参照してください。

## 対象疾患

### けが・きずあと

皮膚外傷、熱傷(やけど)、瘢痕(きずあと)・ケロイド・肥厚性瘢痕、顔面骨折(鼻骨骨折など)

### 生まれつきの病気

先天性眼瞼下垂症、睫毛内反、耳前瘻孔、埋没耳、副耳、舌小帯短縮症、副乳、臍ヘルニア、合指・多指症

### 腫瘍

乳がん術後の乳房再建、皮膚・皮下良性腫瘍(粉瘤、ほくろ、脂漏性角化症など)、皮膚がん(基底細胞癌、有棘細胞癌など)、脂肪腫

### その他

眼瞼下垂症、眼瞼内反症、陥入爪・巻き爪、毛巣洞、腋臭症

### 眼瞼下垂症について

ためしてガッテンで紹介されてから、この疾患が有名になりました。座った姿勢で鏡を正面に置き、お顔をご覧ください。おでこにしわが入っていませんか？また黒目の中心部分(瞳孔)にまぶたが被さっていませんか？当院では子どもから大人まで、眼瞼下垂症の病状に合った治療が提供できます。

## 地域の先生方へ

ご紹介から早期(2週間以内)の治療を目指しております。初診日の手術は出来ないことが多いので、ご了承ください。外傷などの緊急症例はお電話をください。きずあと(外傷や手術の痕、ケロイドなど)のひきつれや痛みに取り組んでおります。手術治療や放射線治療に対応しますので、宜しくお願いします。

## 小児科の先生方へ

副耳や血管腫(乳児血管腫)や母斑のご紹介を多く頂いております。症候群の患児は小児科と共に対応します。

## 皮膚科の先生方へ

皮膚用レーザー(色素レーザーやCO<sub>2</sub>レーザー)は設備がなく、適応と判断した場合は近医に紹介しております。また美容診療も現在は出来ないため、近医に紹介しております。瘢痕など、手術なのかレーザーなのか、保険診療なのか自費診療なのか、判断に迷うような症例は紹介頂けましたら、当科で判断させていただきます。

## 眼科の先生方へ

表層角膜炎やドライアイの有無、視力なども併せてご記載頂ければ、対応し易くなります。可能であれば、お願いします。

- 血液内 ①
- 腫瘍内 ②
- 腎臓内 ③
- 内分泌 ④
- 消化内 ⑤
- 循環器 ⑥
- 脳神内 ⑦
- 呼吸内 ⑧
- 感染症 ⑨
- 精神 ⑩
- 小児 ⑪
- 小児外 ⑫
- 消化外 ⑬
- 胸乳外 ⑭
- 脳神外 ⑮
- 心臓外 ⑯
- 整形外 ⑰
- リハ ⑱
- 皮膚 ⑲
- 形成外 ●
- 泌尿器 ㉑
- 腎外 ㉒
- 産婦人 ㉓
- 眼科 ㉔
- 耳鼻 ㉕
- 化学療 ㉖
- 放診断 ㉗
- 放治療 ㉘
- 放核医 ㉙
- 麻酔 ㉚
- 歯科 ㉛
- 救急 ㉜
- 心不全 ㉝
- がんゲ ㉞
- 健診 ㉟
- 病理 ㊱
- 薬剤 ㊲
- 検査 ㊳
- 超音波 ㊴
- 臨床工 ㊵
- 看護 ㊶
- 血管治療 ㊷
- 呼吸器 ㊸
- 生殖医療 ㊹
- 腎臓病 ㊺
- ロボット ㊻
- 女性外来 ㊼
- 緩和 ㊽
- 下肢 ㊾
- 呼吸ケア ㊿
- NST ㉿
- 認知症 ㉿
- 褥瘡 ㉿
- RRT ㉿
- 転倒予防 ㉿
- 内科専 ㉿
- 外科専 ㉿